

株式会社メニコン

2027年3月期 第1四半期決算説明資料

証券コード：7780

2026年8月7日

-

I .2027年3月期第1四半期 連結業績概要

2027年3月期 第1四半期 連結業績 決算のポイント

1DAY販売拡大により、売上高・利益共に伸長

売上高 323億円 **前年同期比** +7.0%

ビジョンケア事業 **売上高** 302億円 **前年同期比** +7.1%

↑ 1DAY:供給量増加による処方会員数増加/国内外販売拡大 ↑ オルソ関連:中国以外の販売地域拡大、円安影響

ヘルスケア・ライフケア事業 **売上高** 21億円 **前年同期比** +6.5%

↑ 米国を中心とした食品事業の拡大 ➡ ライフケア事業等で安定した売上高の確保

売上総利益 175億円 **前年同期比** +9.1%

↑ 1DAY販売拡大
↑ 値上げ効果

営業利益 34億円 **前年同期比** +74.9%

↑ 1DAY販売拡大による売上総利益増加

EBITDA 60億円 **前年同期比** +38.1%

↑ コスト構造の見直し

2027年3月期 連結業績サマリー

(百万円)	2026/3期1Q	2027/3期1Q	前年同期比
売上高	30,251	32,376	+7.0%
売上原価	14,144	14,811	+4.7%
(原価率)	46.8%	45.7%	(△1.1pt)
売上総利益	16,107	17,565	+9.1%
販売費及び一般管理費	14,146	14,136	△0.1%
(売上高販管費率)	46.8%	43.7%	(△3.1pt)
営業利益	1,961	3,429	+74.9%
(売上高営業利益率)	6.5%	10.6%	(+4.1pt)
EBITDA*	4,361	6,023	+38.1%
(EBITDAマージン)	14.4%	18.6%	(+4.2pt)
経常利益	1,768	3,361	+90.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	991	2,230	+124.9%

2026/3期1Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 143.8円、CNY : 20.8円

2027/3期1Qにおける実勢レート EUR : 186.1円、USD : 160.7円、CNY : 22.6円

* EBITDAは営業利益、減価償却費、のれん償却から算出

(参考)過去の数値は以下のデータブックよりご確認ください。

<https://www.menicon.co.jp/company/ir/databook.html>



売上高の内訳

(百万円)	2026/3期 1Q	2027/3期 1Q	前年同期比
売上高	30,251	32,376	+7.0%
ビジョンケア	28,217	30,211	+7.1%
1DAY	8,124	9,237	+13.7%
国内	7,245	8,067	+11.4%
国内_メルスプラン	5,656	6,063	+7.2%
国内_物販	1,588	2,004	+26.2%
海外	879	1,170	+33.1%
オルソケラトロジー関連	3,279	3,766	+14.8%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	16,813	17,206	+2.3%
ヘルスケア・ライフケア	2,034	2,165	+6.5%
(参考)			
1DAY+その他コンタクトレンズ・レンズケア	24,937	26,444	+6.0%
メルスプラン	12,445	12,862	+3.4%

2026/3期1Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 143.8円、CNY : 20.8円

2027/3期1Qにおける実勢レート EUR : 186.1円、USD : 160.7円、CNY : 22.6円



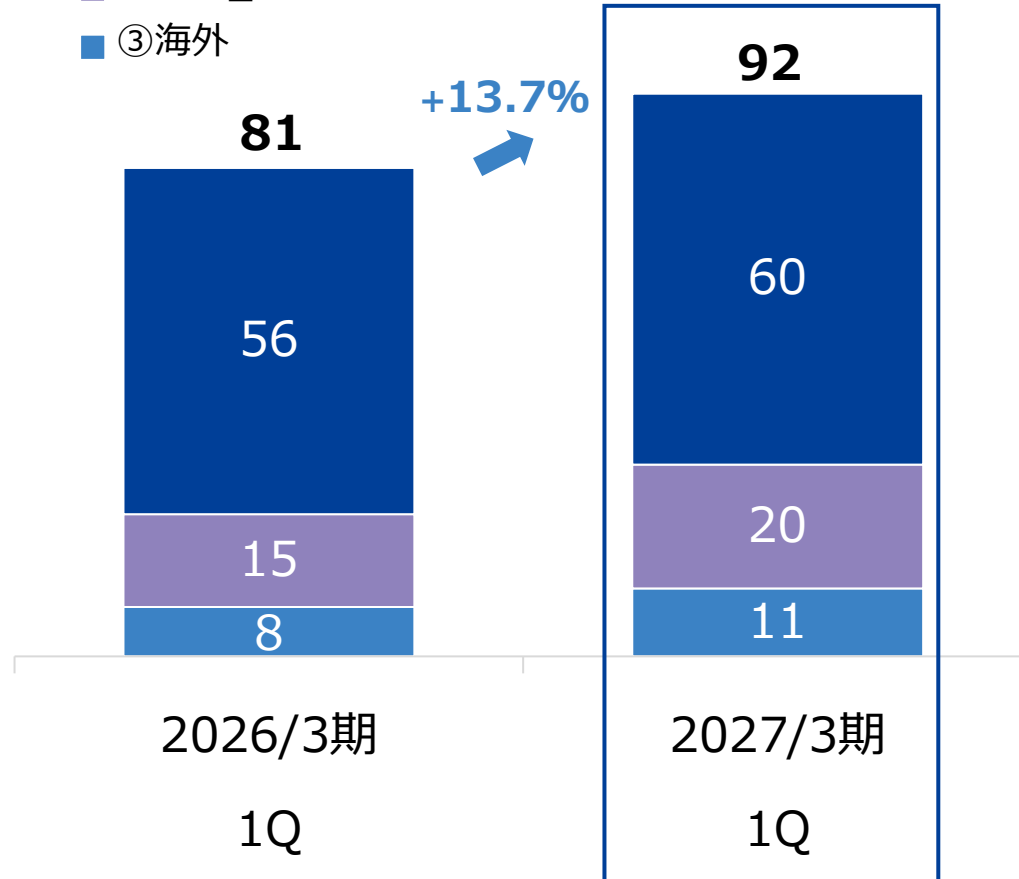
1DAY売上高（売上高の内訳）

1DAYの供給量増加と販促活動の強化より販売拡大

（億円） ■ ①国内_メルスプラン

■ ②国内_物販

■ ③海外



① 国内_メルスプラン（前年同期比：+**4.0**億円 +**7.2**%）

- ・ 供給量増加により販促を強化
- ・ 1DAYの会員数増加

② 国内_物販（前年同期比：+**4.1**億円 +**26.2**%）

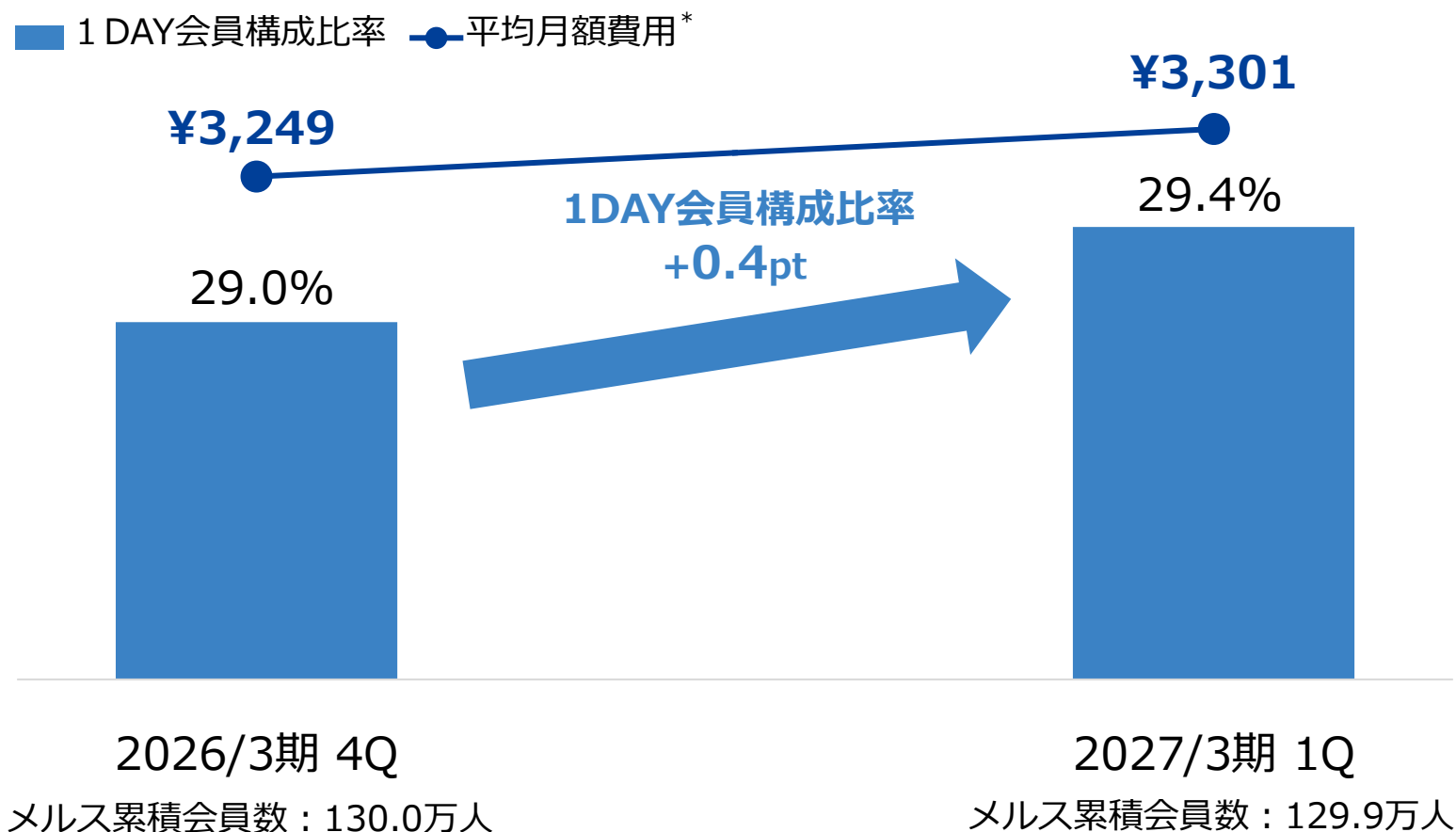
- ・ 供給量増加により販促を強化
- ・ 1DAYの販売拡大

③ 海外（前年同期比：+**2.9**億円 +**33.1**%）

- ・ 欧州での量販チェーンとの新規取引拡大
- ・ 中国での大手ECサイトに対する1DAYの取扱開始

メルスプラン平均月額費用推移

集客数の増加とメルスプラン入会率の上昇により1DAY構成比率、平均月額費用が上昇



* 平均月額費用 = メルス売上高 ÷ 決算月数 ÷ メルス会員数

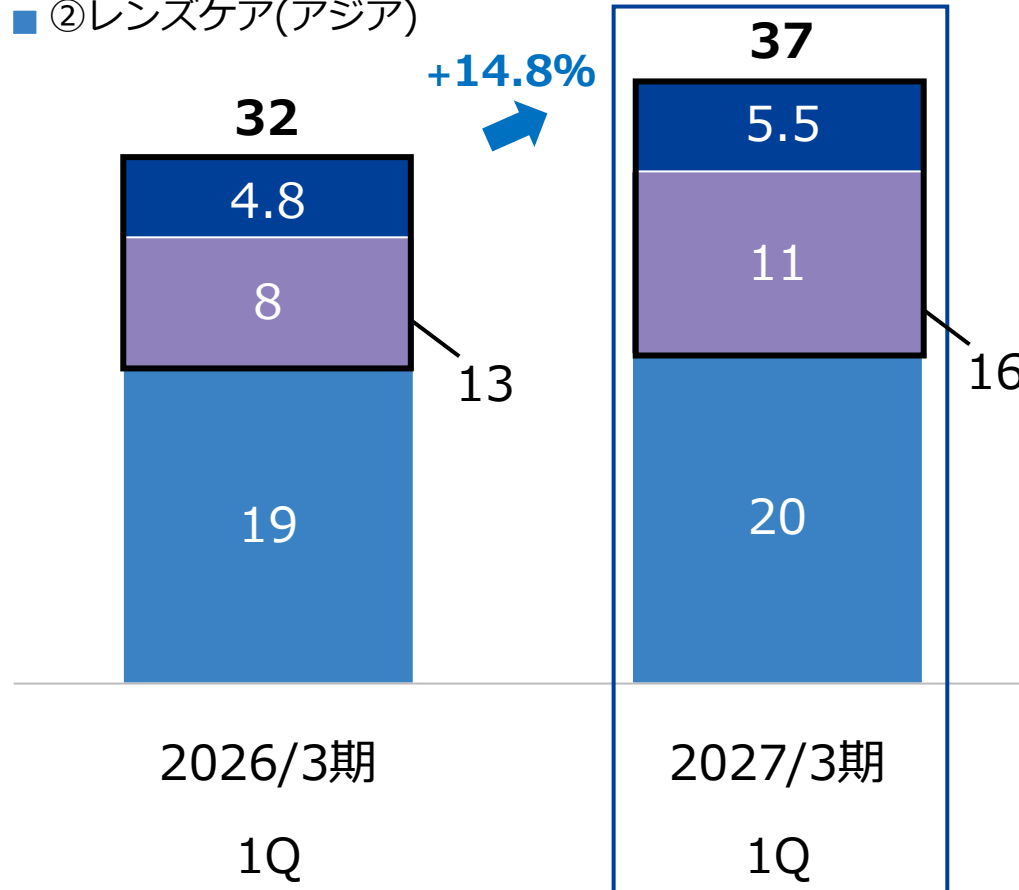
オルソケラトロジー関連売上高（売上高の内訳）

中国の景気停滞や競争激化は継続する一方、その他アジアでの販売拡大により伸長

(億円) ■ ①オルソK(グローバル)_国内・欧州等

■ ①オルソK(グローバル)_中国

■ ②レンズケア(アジア)



① オルソK(グローバル)（前年同期比：+**3.4**億円 +**25.3**%）

- 中国：得意先との関係強化により伸長、円安による影響（+**2.6**億円）
- 国内：当社取扱施設拡大（+**0.2**億円）
- その他アジア：ベトナムなどでの販売拡大

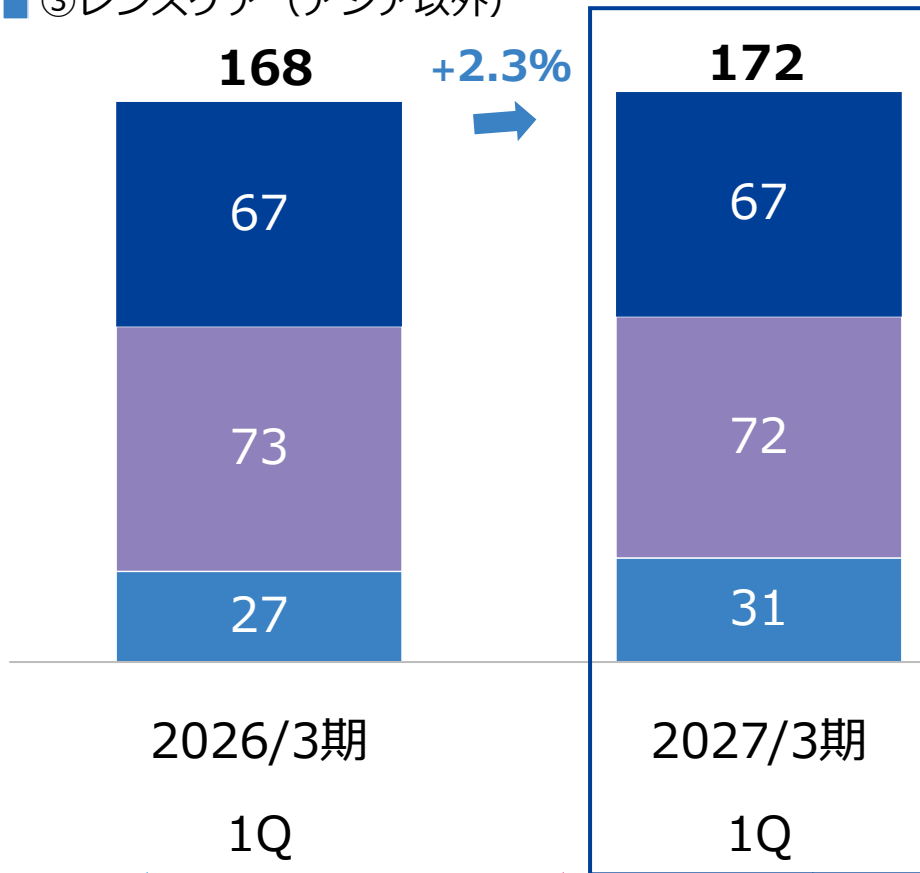
② レンズケア(アジア)（前年同期比：+**1.4**億円 +**7.5**%）

- 中国：競争環境激化の影響がある一方、円安による影響（+**1.1**億円）

その他コンタクトレンズ・レンズケア売上高（売上高の内訳）

国内外でのレンズケアや欧州での1MONTHの販売拡大により伸長

（億円） ■ ①メルスプラン
■ ②コンタクトレンズ
■ ③レンズケア（アジア以外）



① メルス（前年同期比：+0.1億円 +0.2%）

- ・ 値上げ効果
- ・ 1DAY需要増加により1DAY以外の会員数減少

② コンタクトレンズ（前年同期比：△0.4億円 △0.6%）

- ・ グループ直営店での自社1DAYへの切替による他社品の売上高減少
- ・ 欧州での1MONTH販売拡大

③ レンズケア（アジア以外）（前年同期比：+4.2億円 +15.7%）

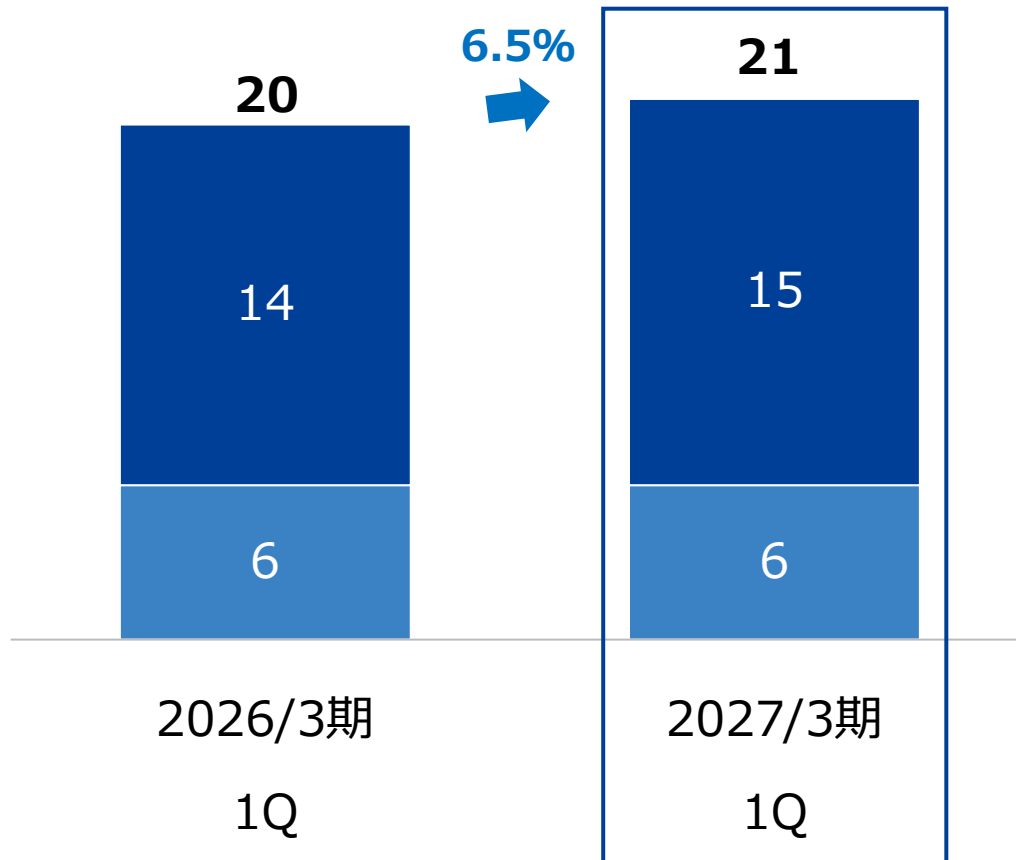
- ・ 国内での高単価商品の販売拡大
- ・ 北米での販売拡大

ヘルスケア・ライフケア売上高

主に食品事業での販売拡大により伸長

(億円) ■ ①食品事業

■ ②その他



① 食品事業（前年同期比：+1.3億円 +9.5%）

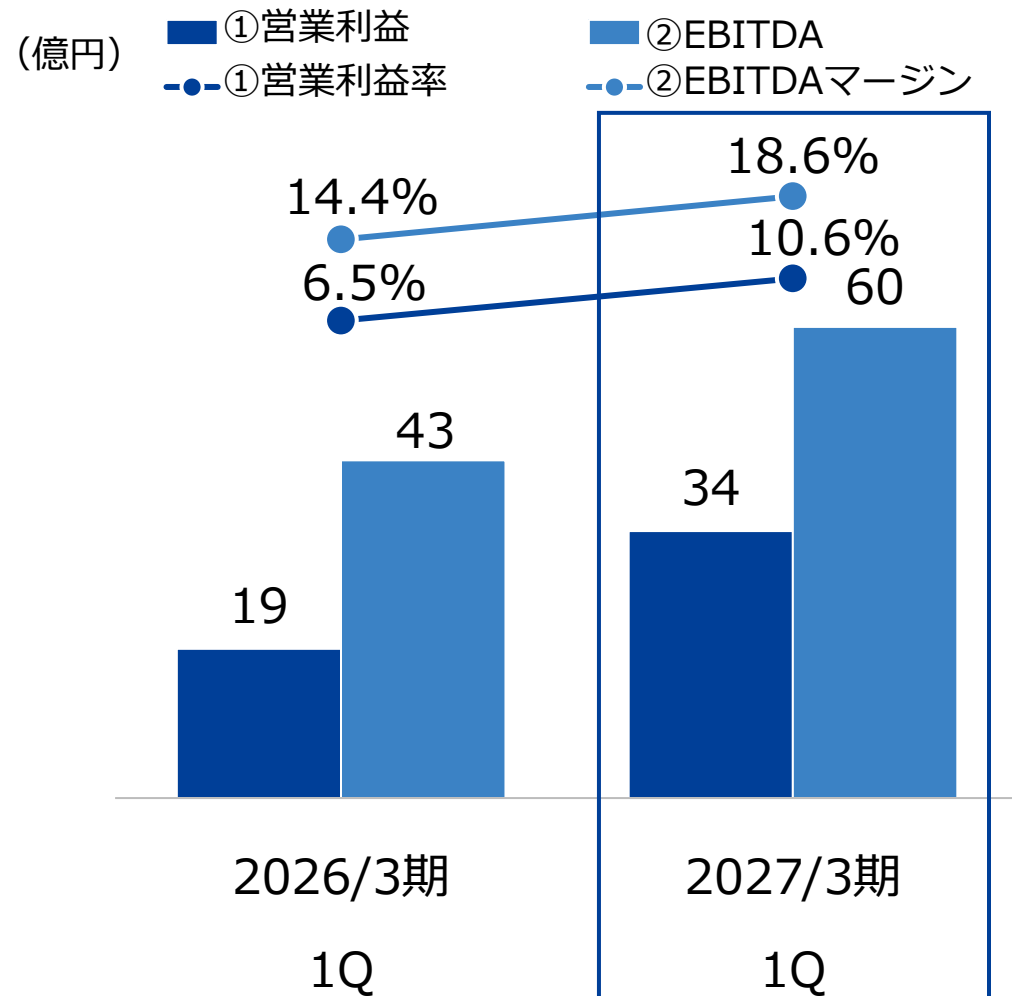
- ・ 米国を中心とした販売拡大

② その他（前年同期比：△0.0億円 △0.6%）

- ・ ライフケア事業等で安定した売上高の確保

連結営業利益・EBITDA

1DAY販売拡大等による売上総利益の伸長、コスト構造の見直しにより増益



1 営業利益 (前年同期比: +**14.6**億円 +**74.9**%)
営業利益率 (前年同期比: +**4.1**pt)

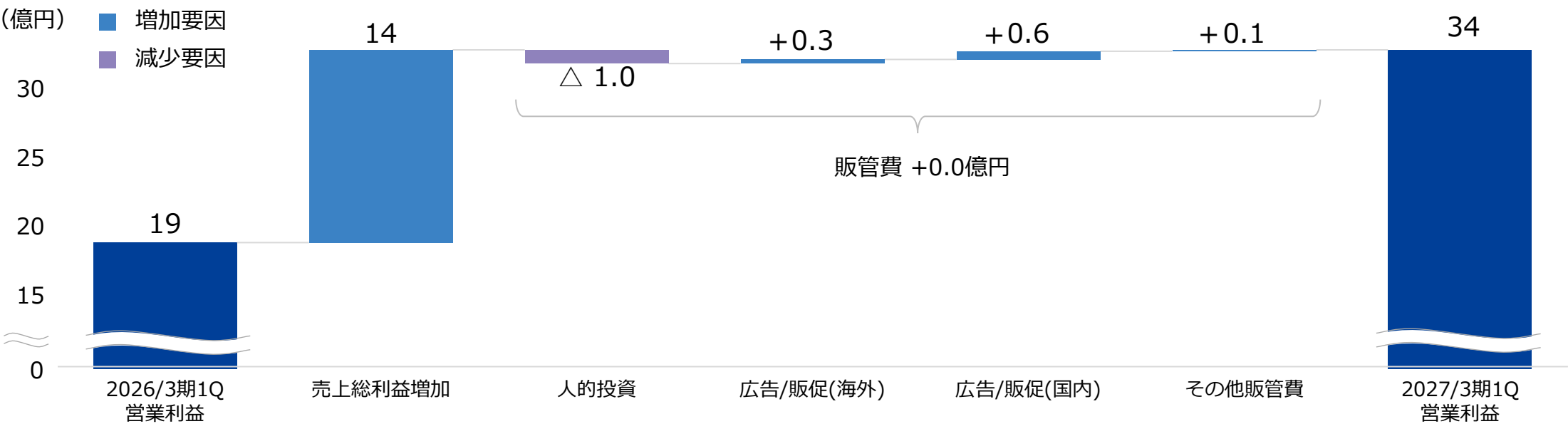
- 売上総利益: +**14.5**億円 (161億円→**175**億円)
1DAY販売拡大、値上げ効果
- 販管費: △**0.0**億円 (141億円→**141**億円)
コスト構造の見直し

2 EBITDA (前年同期比: +**16.6**億円 +**38.1**%)
EBITDAマージン (前年同期比: +**4.2**pt)

- 減価償却費: +**2.0**億円 (22.4億円→**24.4**億円)
マレーシア工場を中心とした1DAY投資による増加

前年実績と今回実績の増減分析（営業利益）

1DAY販売拡大等による売上総利益の伸長に加え、コスト構造の見直しにより増益



・ 売上総利益の主な内訳

項目	
1DAY	メルスプラン会員数増加や国内外での販売拡大
オルソ関連	オルソK販売地域拡大、円安による影響
その他	値上げ効果

・ 販管費の主な内訳

項目	
人的投資	国内外での賃上げ、業務効率化
広告/販促（海外）	中国での販促活動の見直し
広告/販促（国内）	前期の新商品展開に伴う初期費用の反動
その他	減価償却費の減少等



Ⅱ.2027年3月期通期 連結業績予想と見通し

2027年3月期 連結業績予想と進捗状況

概ね想定通り堅調に進捗、連結業績予想は5月から変更なし

(百万円)	2026/3期 通期実績	2027/3期 1Q実績	2027/3期 予想	進捗率
売上高	125,605	32,376	133,000	24.3%
売上原価	58,006	14,811	62,000	23.9%
(原価率)	46.2%	45.7%	46.6%	---
売上総利益	67,599	17,565	71,000	24.7%
販売費及び一般管理費	57,363	14,136	60,000	23.6%
(売上高販管費率)	45.7%	43.7%	45.1%	---
営業利益	10,236	3,429	11,000	31.2%
(売上高営業利益率)	8.1%	10.6%	8.3%	---
EBITDA	21,054	6,023	22,600	26.7%
(EBITDAマージン)	16.8%	18.6%	17.0%	---
経常利益	11,021	3,361	10,500	32.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,916	2,230	6,500	34.3%

2026/3期における実勢レート

2027/3期1Qにおける実勢レート

2027/3期(予想)における前提為替レート

EUR : 175.6円、USD : 151.1円、CNY : 20.9円

EUR : 186.1円、USD : 160.7円、CNY : 22.6円

EUR : 180.0円、USD : 155.0円、CNY : 22.0円

Copyright: Menicon Co., Ltd. All rights reserved.

売上高の内訳と進捗状況

概ね想定通り堅調に進捗

(百万円)	2026/3期 通期実績	2027/3期 1Q実績	2027/3期 予想	進捗率
売上高	125,605	32,376	133,000	24.3%
ビジョンケア	116,523	30,211	124,000	24.4%
1DAY	33,809	9,237	37,700	24.5%
国内	30,054	8,067	32,200	25.1%
国内_メルスプラン	23,403	6,063	25,200	24.1%
国内_物販	6,651	2,004	7,000	28.6%
海外	3,755	1,170	5,500	21.3%
オルソケラトロジー関連	14,539	3,766	15,000	25.1%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	68,174	17,206	71,300	24.1%
ヘルスケア・ライフケア	9,081	2,165	9,000	24.1%
(参考)				
1DAY+その他コンタクトレンズ・レンズケア	101,984	26,444	109,000	24.3%
メルスプラン	50,687	12,862	51,700	24.9%

2026/3期における実勢レート

EUR : 175.6円、USD : 151.1円、CNY : 20.9円

2027/3期1Qにおける実勢レート

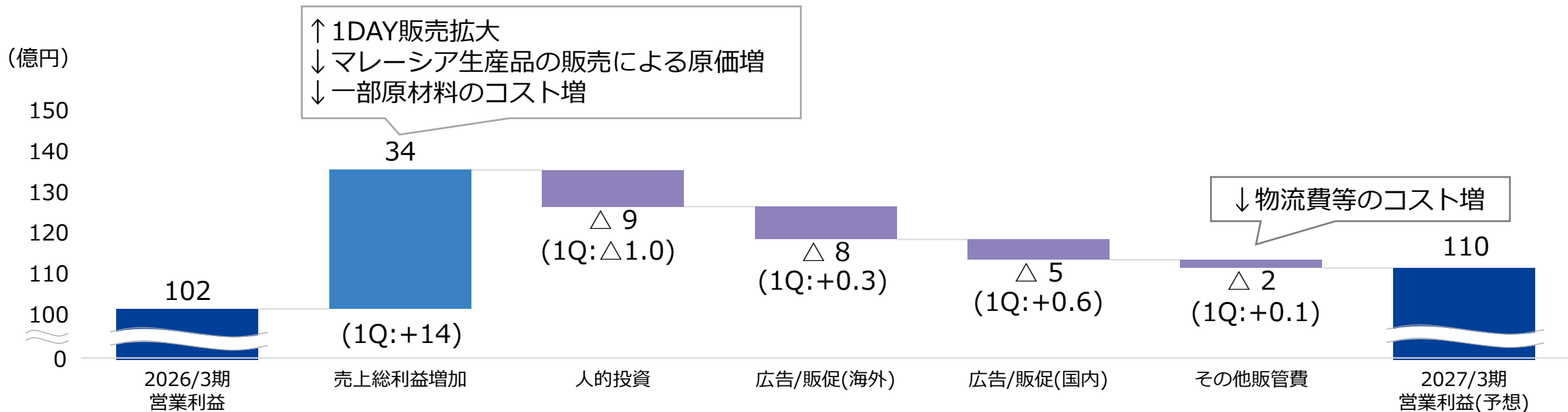
EUR : 186.1円、USD : 160.7円、CNY : 22.6円

2027/3期(予想)における前提為替レート

EUR : 180.0円、USD : 155.0円、CNY : 22.0円

26/3期実績と27/3期予想の増減分析（営業利益）

1DAYの販売拡大により増益を見込む



項目	2Q以降の見通し	業績へ影響する外部要因
売上総利益	↑ 国内：1DAYの販売増加 ↑ 海外：1DAYの販売加速 ↓ マレーシア生産品の販売による原価増	・ 為替の変動 ・ 中東情勢の影響
営業利益	↑ 売上総利益の増加 ↓ 国内：需要期に向けた販促強化 ↓ 海外：1DAYの販促強化	

Ⅲ.中期経営計画マイルストーン2027の進捗と今後の見通し



1DAY生産強化

マレーシア工場を中心に、生産能力強化を進める



マレーシア工場

製造品 : 1DAYメニコン プレミオ
販売地域 : グローバル (順次)



各務原工場

製造品 : 1DAYメニコン プレミオ
販売地域 : グローバル



シンガポール工場

製造品 : Magic
販売地域 : グローバル

1DAY販売強化（国内）

1DAYの販売拡大のための基盤構築

得意先への営業活動強化



- ・物販の販売促進
- ・集客策の支援
- ・デジタル活用による顧客利便性の向上

グループ直営店での販売基盤強化



- ・新規出店、M&Aによる店舗網拡大
- ・集客策の実施
- ・SNSを活用したメルスプラン入会促進



1DAY販売強化（海外）

欧州・中国・東南アジアで1DAYの販売拡大



【欧州】

新規アカウント(ドイツ・イタリア・フランス)
への1DAY販売を開始

【中国】

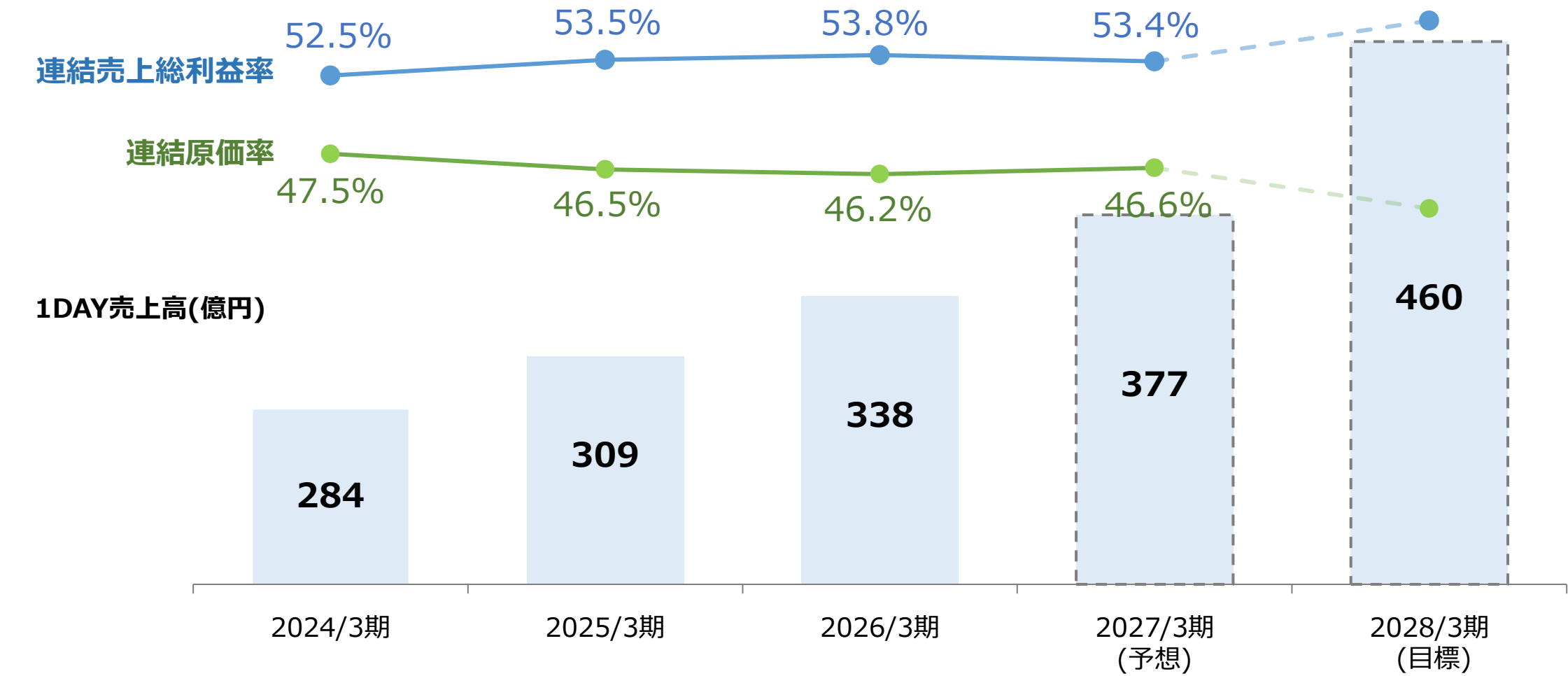
大手ECサイトで1DAYラインアップ拡充

【東南アジア】

代理店・量販店との連携強化によりベトナム
での1DAY販売を開始

マイルストーン2027の達成に向けて

海外を中心とした1DAYの販売拡大により利益率向上を見込む



参考資料

1DAY成長戦略 競争優位性（生産能力と製品力）



2工場体制の構築による供給力強化と競争優位性の確立



マレーシア工場



各務原工場

1DAY Menicon
PremiO
プレミオ



製品の優位性

優位性①

優れた装用感

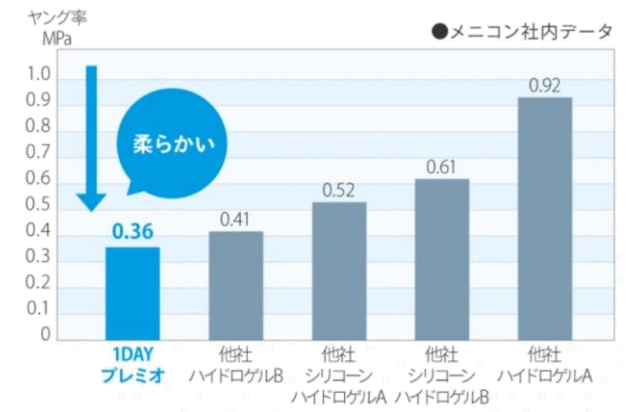
柔軟なレンズ設計による快適な装用感

高い酸素透過性を維持しつつ、
ハイドロゲルレンズ並みの柔軟性による快適な装用感を実現

ヤング率※の比較

ヤング率が小さいほどやわらかいことを示します。

※ヤング率とは、素材の「硬さ」を表す指数の一つです。



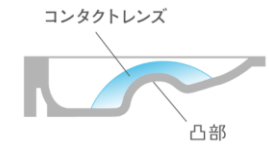
優位性②

SMART TOUCH

清潔を守るメニコン独自のコンタクトレンズケース



コンタクトレンズの内側が下向きで収納。
内側を触れることなく、裏表も確認不要で
簡単・清潔に装着できる。



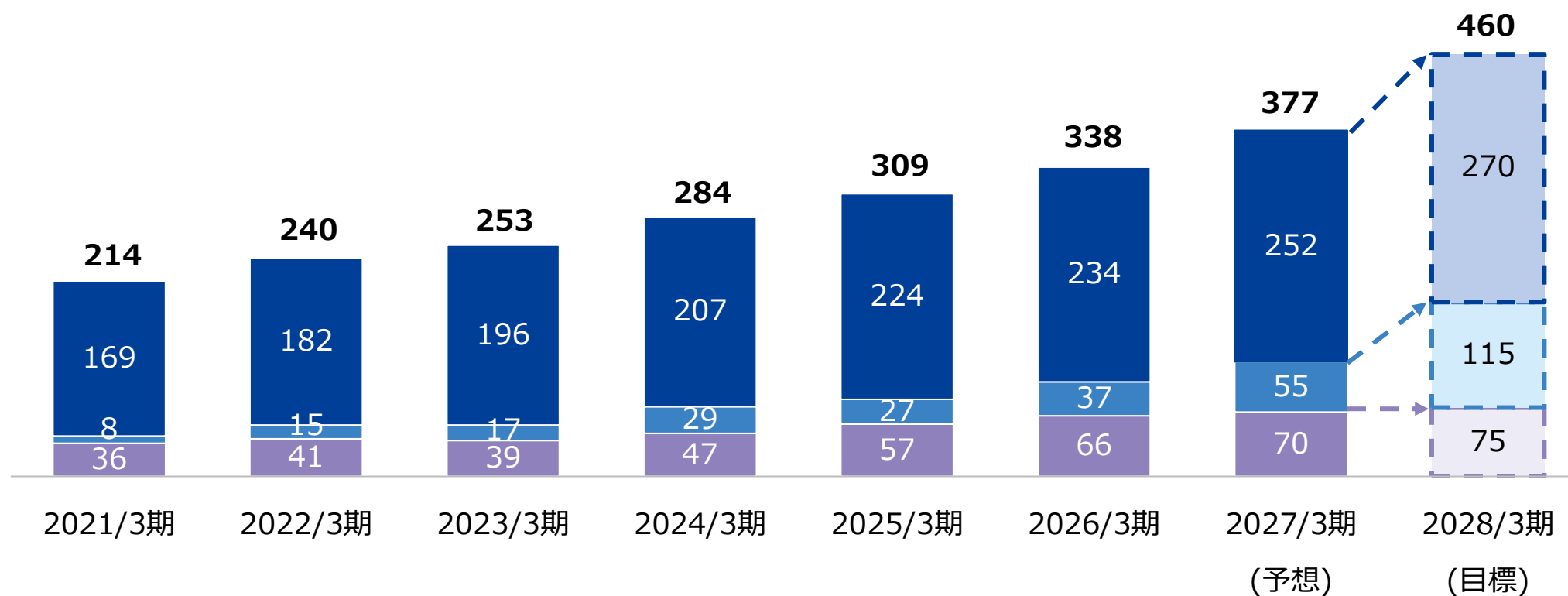
装着はたったの3ステップ！



1DAY売上高予想（売上高の内訳）

生産能力増強に伴い、メルス(1DAY会員数増加)・海外(欧米中心に販売拡大)での伸長を見込む

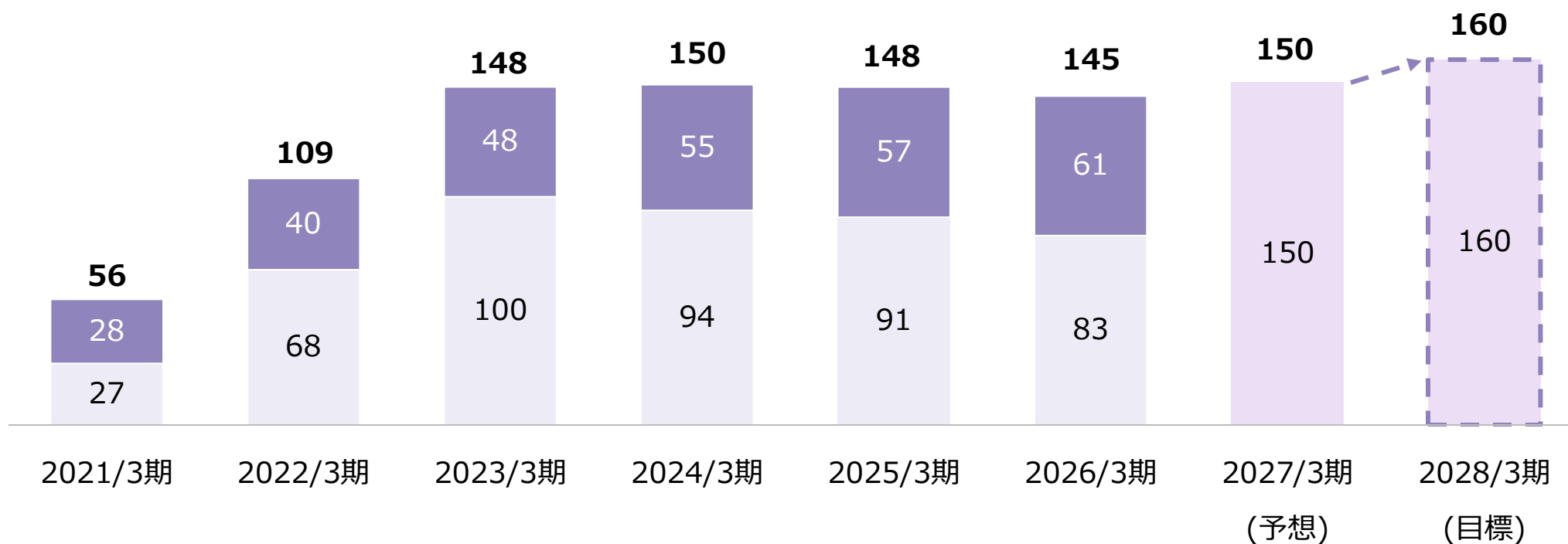
(億円) ■メルス ■海外 ■国内物販



オルソケラトロジー関連売上高予想（売上高の内訳）

中国市場成長停滞するも、その他アジア地域での伸長を予想

（億円） ■ オルソK(グローバル) ■ レンズケア(アジア)



事業領域の拡大

ヘルスケア/ライフケアの各領域において、重点領域を位置付け取り組みを推進
資本収益性を意識しつつ第2の柱となる事業創出を目指す

ヘルスケア

【重点領域】ペプチド事業

自己集合性ペプチドを応用した医療機器開発事業。コンタクトレンズ開発で培った材料設計技術を活用し、医療分野への応用を推進。

主な販売先

医療機関（眼科）

取扱製品

- ・シアーズ（緑内障手術時視野確保材）
2026年5月 発売
- ・ヴァーテ（吸収性骨再生用材料）
2026年2月 認可取得



ライフケア

【重点領域】グリーンインフラビジネス

自然の持つ多様な機能を、都市計画や防災、環境保全に活かすアプローチ。環境バイオ事業の新たなドメインとして、緑地管理の負担軽減に貢献。

主な販売先

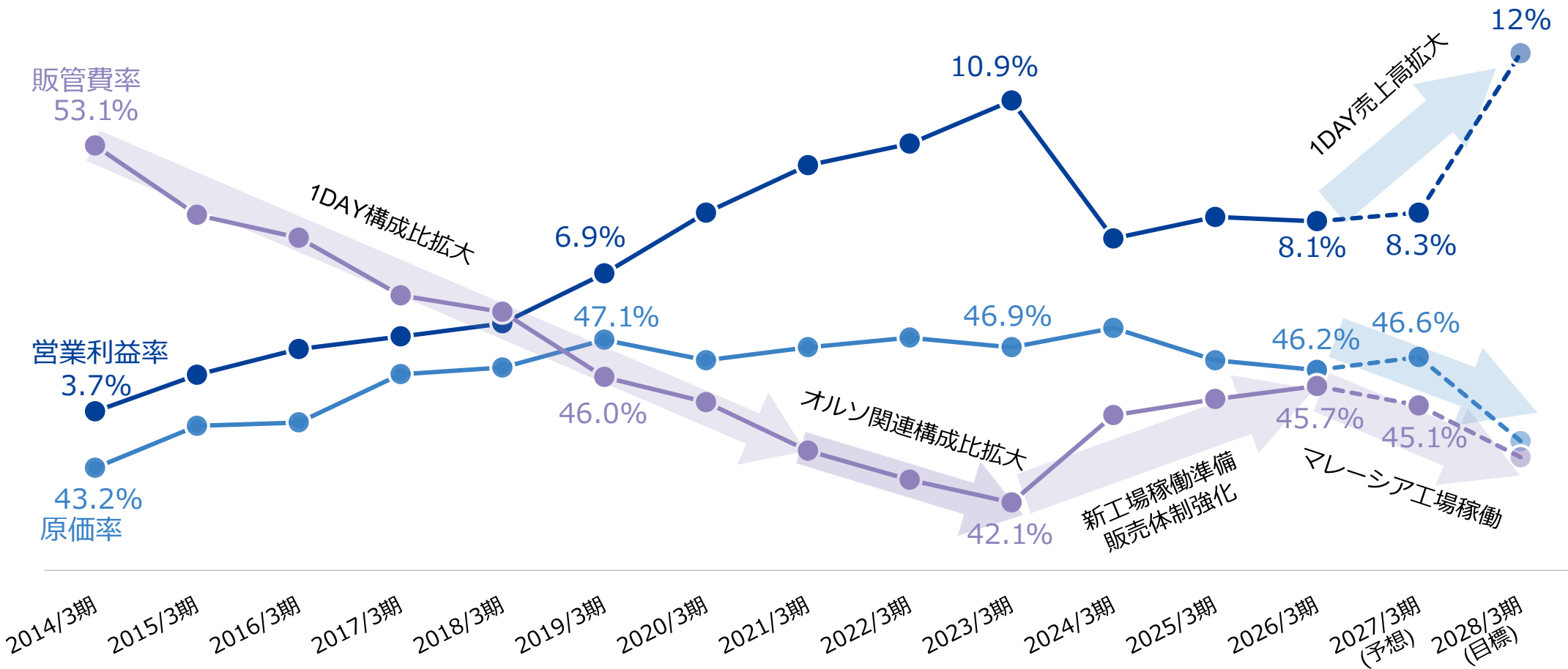
ホームセンター、ゴルフ場、商業施設、EC販売

取扱製品

- ・ナルオターフ（省管理型姫コウライシバ）
2025年2月 発売



原価率・売上高販管費率・営業利益率推移



免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです
- 当資料に記載された内容は、2026年8月7日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります
- 投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

お問合せ先

株式会社メニコン 財務&IR部

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company

